

保護者の皆様へ

本学では、日本国内における新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、学生の皆様の安全を最優先し、令和2年度の授業開始を延期致しました。すでに新入学生、在學生には周知しておりますが、保護者の皆様にも現状をお知らせ致します。

医学科及び看護学科の新入学につきましては、入学式が中止になるなど新たな門出にあたり、多くの不安を抱かれたことと拝察いたします。新入学生には、入学後に必要な資料の配付、教科書の購入等を経て、4月下旬からオンラインによる模擬授業を開始しました。北海道からの休業要請を受け、正式の授業開始は5月7日からとし、夏季休業開始までは、学生を大学に登校させず、全てオンラインで授業を行う方針と致しました。

医学科及び看護学科の第2～4学年学生は、4月20日より授業を再開しております。新入学生と同様に、夏季休業開始までは学生を大学に登校させず、全ての講義、実習、演習をオンラインで行う方針としております。

また、医学科第5学年の臨床実習は、当面の間オンラインで行うこととしましたが、状況が改善次第、再開する予定でおります。

医学科第6学年の臨床実習に関しては、卒業認定に必要な実習時間をこれまでに確保していることから、8月に行う方針とし、それまでは医師国家試験に向けた自己学修及び模擬試験等の時間に充ててもらうこととしております。

看護学科第4学年の臨地実習は、5月11日開始予定を8月以降の実施に変更しております。なお、8月以降の実習に関しても新型コロナウイルス感染状況により変更する可能性があります。4月～7月は卒業研究並びに選択科目の講義を優先してオンラインで開講しております。

今後も学生の皆様の安全を最大限優先しつつ、また学びの機会をできる限り保証し、安心して勉学に励み医療者になってもらえるような環境を整えてまいります。保護者の皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年5月7日

旭川医科大学長  
吉田 晃 敏